# はるやまライブラリー No.2

令和４年５月号
春山小学校図書館

みなさんこんにちは。コロナ対策で休み時間に自由に本を借りに来られない中でも、いつもたさん本を借りに来てくれるので、とてもうれしい気持ちで図書室にいます。

そろそろみなさんの読書貯金の１まいめが終わりに近づいてきているのではないでしょうか。

読書貯金をつけておくと、ちょっとよいことがあります。今回のおたよりでは、その「ちょっよいこと」についてくわしくお知らせしますね♪

## ◆読書貯金をつけて【もう１さつかりられる券】をもらおう◆

読書貯金とは、読書の記録です。自分がいつどんな本を読んだかを書いていきます。余裕があれば、それがどんな本だったか、その本を読んでどう思ったか（わくわくした、感動した、笑った、泣いたなど）なども書いておけるととても良いですね。しばらくたってから見返すと、自分はどんな本が好きだったのかが思い出せるので、次にどんな本を読もうか選ぶ時の参考になりますよ。

**読書貯金** No.

| 年 | 組 |
|---|---|
| 名前 | |

| 読んだ本の冊数 | 本をかりた日 | 本のだい名 |
|---|---|---|
| 1 | 月　日 | ぐりとぐら |
| 2 | 月　日 | ぐるんぱのようちえん |
| 3 | 月　日 | かいぞくゾロリの |
| 4 | 月　日 | |
| 5 | 月　日 | |
| 6 | 月　日 | |
| 7 | 月　日 | |
| 8 | 月　日 | |
| 9 | 月　日 | |
| 10 | 月　日 | |
| 11 | 月　日 | |
| 12 | 月　日 | |
| 13 | 月　日 | |
| 14 | 月　日 | |
| 15 | 月　日 | |
| 16 | 月　日 | |
| 17 | 月　日 | |
| 18 | 月　日 | |
| 19 | 月　日 | |
| 20 | 月　日 | |

ごほうびシール

ごほうびシール２さつかりられるけん

１０さつ書くごとに、ごほうびシールがもらえます。
書けたら、担任の先生に「読書貯金１０さつたまったよ！」と言ってくださいね。

１まい全部、２０さつ分書けたら、図書室まで読書貯金の入ったファイルを持ってきてください。

カウンターのブックス委員さんか司書にファイルを見せて、スタンプを押してもらいましょう。

**「もう1さつかりられる券」申し込み表**に、**日付**と**学年・クラス**、**名前**を書いたら、申し込み完了です！

もう１さつかりられる券は、月末にまとめて担任の先生に渡しておきます。教室で受け取ってくださいね。

### 「もう１さつかりられる券」申し込み表

| 月日 | クラス | 名　前 |
|---|---|---|
| ／ | － | |
| ／ | － | |
| ／ | － | |
| ／ | － | |

| 月日 | クラス | 名　前 |
|---|---|---|
| ／ | － | |
| ／ | － | |
| ／ | － | |
| ／ | － | |

**もう１さつかりられる券**

有効期限：令和**5**年**3**月**31**日までつかえます
※もう１さつかりられる券は１まいずつつかってください

ねん　くみ

「もう１さつかりられる券」は、いつでも使えます。
いつもかりられる本に加えて、もう１さつかりられます！
※代本板がないので、返すときのために本の場所を覚えておくか、背ラベルを見ながら戻してくださいね。

もう１さつかりられる券は、**一度に1まいだけ**使えます。多くかりた分の本を返してから、次の券を使ってくださいね。

※昨年度３月に発行した２さつかりられる券も、名前は変わりましたがそのまま使えますよ！

◇◆　もう１さつかりられる券の使い方はわかりましたか？　またたくさん本を借りに来てくださいね！　◆◇

## ◆代本板のない2さつ目、もどせていますか？◆

新型コロナウィルス対策で、いつもは1冊貸し出しのところ、今は2冊まで借りられるようにしています。この2冊目は代本板がなく、自分で場所を覚えておくようになっていますが、元の場所に戻せていますか？

「代本板がないとよくわからない！」「あった場所を忘れてしまった！」そんなみなさんに、本を戻す目印についてお知らせします。

## ◆本の住所は背ラベルに書いてあります！

図書室の本は、内容ごとに分けられて並んでいます。本の一冊一冊に、その住所が貼られていますよ。本の背中の下側に、3段のカラフルなシールが貼ってあります。これは背ラベルという本の住所を表すシールです。図書室の本は、この数字の順番に並んでいます。物語の本は、2段目のカタカナのあいうえお順に並んでいます。この数字とカタカナが同じところに並べてくださいね。

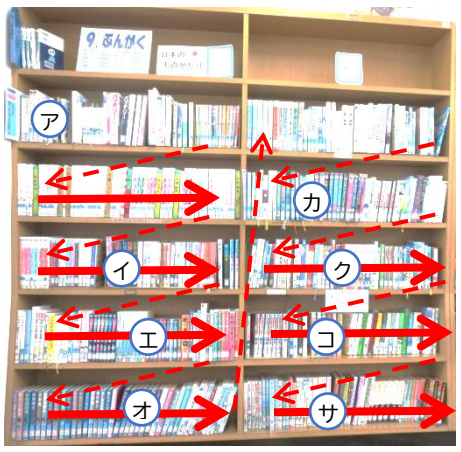
それぞれの数字ごとに背ラベルの色は違います。まずは、返す本に貼ってある背ラベルと同じ色の看板を探して、その棚に並べてくださいね。

※この数字については、また次のお便りで詳しくお話します。

また、この番号だけでなく、特別にコーナーで並べている本もあります。背ラベルの周りにテプラで目印を貼っていますので、迷ったらまずは背ラベルをよく見るようにしましょう。

## ◆本はどう並んでいるの？

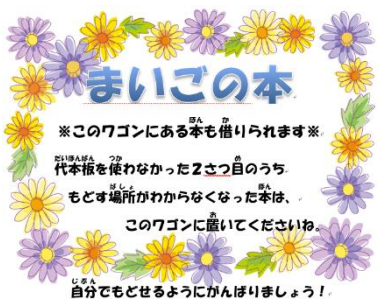
図書室の本は、基本的に上から下、左から右に番号順→あいうえお順で並んでいます。とくに物語の本は、書いた人の名前のあいうえお順に並んでいますよ。絵本は絵を描いた人の名前のあいうえお順に並んでいます。




## ◆どうしても困った！！というときは……？

どうしても本を戻す場所がわからない、司書もいない、というときは、図書室のカウンター近くにある【まいごの本】のブックトラックの上に置いてくださいね。

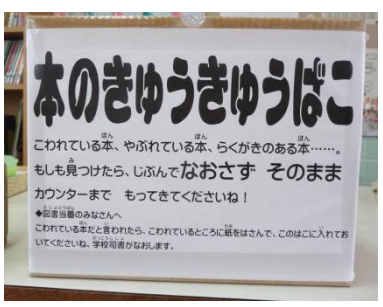
代本板が落ちているのを見つけた時も、そこに置いてください。




## ◆こわれている本をみつけたら……？

図書室の本は、春山小学校みんなの本です。乱暴に扱ったり、書き込んだりせず大切に扱ってくださいね。

ただ、どれだけ大事に読んでいても、何度も読まれる人気の本はどうしてもいたんできてしまいます。「ページがはずれている！」「破れている！」「背が壊れている！」「背の文字が読めない！」など、そんな本を見つけたら、カウンターにある「本のきゅうきゅうばこ」に入れておいてくださいね。あとで直しておきます。




※水に濡れてしまった本は、司書がいる日はすぐに見せに来てくださいね。

時間をおいたり、無理に乾かしたりすると、ページが波うってしまいます。

**◆何か本や図書室のことで困ったことがあったら、学校司書に相談してくださいね◆**